

先輩職員インタビュー

企画・広報業務

本部 企画・広報部 チーフ

2016年入構



私が好きなナスバが、みんなが好きなナスバになるために。



—入構の決め手は何ですか。

【交通事故の経験】

私は大学4年時に友人が運転する車に同乗中、事故に遭いました。背骨の圧迫脱臼骨折による脊髄損傷や内臓破裂等により、9ヶ月の入院生活と長いリハビリ生活を体験しました。子どもが好きで幼少期から幼稚園教諭になるため努力してきたものの、ケガの影響で夢も諦めることとなりました。

『同じ思いをする方をひとりでも減らしたい。同じような思いをしている方がいたら、お気持ちに寄り添うことはできないか。』そう思い、事故防止から被害者支援まで一貫して取り組めるナスバへ入構を決意しました。



—業務の役割を教えてください。

【1日でも早く、1人でも多くの方へナスバを知ってもらうために】

私が所属している企画・広報部の業務は、大きくわけて2つの柱があります。

- ①国が定めた目標に向けてナスバが実施する事業の長期的・短期的な計画の策定及びその業務実績の評価に関する各部署等との調整やとりまとめ、そして国土交通省とナスバのパイプ役。
- ②ナスバの認知度向上へ向けた広報業務。ナスバを知らず、本来受けられる支援を受けられなかったということがあってはなりません。どうすれば1日でも早く1人でも多くの方にナスバの支援を知っていただけるか、日々模索しながらSNS投稿や広報イベント等に取り組んでいます。SNSではX(旧Twitter)、Facebookを更新しています。是非ご覧ください！



寄り添うナスバ 頼れるナスバ

—やりがいは何ですか。

【やりたい気持ちが現実になる】

本部の各部署や全国の支所等との調整が業務のメインとなるため、紆余曲折ありながらも無事にゴールに辿り着いた時は大きなやりがいがあります。積極的にやってみたい！と思ったことを提案すると、上司や先輩が挑戦させてくださったり、助言をくださったりします。様々なことに挑戦して、失敗して、工夫して、最終的に成功した時の痺れる感覚は忘れられません！

ー職場の雰囲気やよいところはなんですか。

【「風通しの良い職場とはなにか」を教えてください】

皆さんが想像する「風通しの良い職場」とは、どういうところでしょうか。漠然と「理想の職場」というイメージがあるかもしれませんが、ナスバに入構すると、そのイメージが現実につながると思います。もっと話したい、まだまだ一緒に仕事がしたいと思える仲間が見つかるかもしれませんよ。私自身、ナスバで素晴らしい仲間に出会えたことがとてもうれしいです。

自分の「可能性」と「夢」を見つめて



ー将来の目標を教えてください。

【管理部門を経験したからできる関わり】

これまで総務や経理等管理部門に就かせていただいたことが多く、ドライバーの方や自動車事故被害者の方と直接関わる機会は多くはありませんでしたが、「事故を減らしたい、みなさんに寄り添いたい」という思いは強く持って業務に取り組んできました。管理部門を経験したからこそ、ナスバの全体を見られたからこそできる関わりを考えて、仲間と共有しつつ、よりよいナスバを作りあげていきたいと思っています。

ー最後に学生の方に向けてメッセージをお願いします。



ナスバのホームページをご覧ください、ありがとうございます。
このページにたどり着いてくださったのも、なにかのご縁だと思っています。ナスバは自動車事故対策の専門機関で、様々な業務があります。どの業務もクルマ社会の中で大変意義のある、必要不可欠なものだと思っています。
人生なにがあるかわかりません！一度きりの人生です！その中で皆さんと一緒にナスバで働けることを、マスコットキャラクターのナスバちゃんと一緒に楽しみにしております。

自己紹介

*土日の過ごし方

旅行、スキー、シュノーケリング、登山、ゴルフなど...

「まいにちたのしく◎」をモットーに、何事もとりあえずやってみる人です！結局気づいたらどんなことでも楽しんでいます。ナスバのお仕事もすごく楽しいです。

ナスバの先輩・後輩から教えていただいたものもたくさん！まだまだ知らないこともたくさんありそうなので、皆さんもいろいろ教えてくださいね。

